すはまっ子

☆学校教育目標☆
個性をみがき
たくましく生きる
すはまっ子の育成

千葉市立幸町第三小学校
令和7年度学校だより
4月号
（4月15日発行）

今年度もよろしくお願いします

季節は春。満開の桜から、新緑の若葉が見え始めました。

お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。7 日の始業式で、お子様たちは、新しい担任の先生と出会いました。この1年間で、楽しい思い出を作ってもらいたいと思います。9日の入学式には 54 名の新入生を迎えました。令和7年度は、全校児童 402 名、15 学級でのスタートです。

本校では、「個性をみがき　たくましく生きる　すはまっ子の育成」を学校教育目標としております。「すはまっ子」とは、「めざす子どもの姿」の頭文字です。

�す　すすんで活動し　認め合う子ども　　（やさしさ）

�は　はげまし合い　心身（からだ）づくりに取り組む子ども　　（たくましさ）

�ま　まなびを深め　高め合う子ども　　（かしこさ）

始業式で、この「すはまっ子」にちなんで、以下のようなお話をしました。

・今年も毎日一緒にこの学校で生活するお友達の「いいところさがし」をしてください。
・「早寝、早起き、朝ご飯」を守ってください。心も身体も元気で、毎日過ごしましょう。
・「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」「さようなら」という挨拶が言えるようにしましょう。
・1年生が困っていたらやさしく教えてあげてください。助けてあげてください。
・いじめをしている人はいませんよね？いじめは絶対ゆるしません。
・「新しいことに挑戦すること」が大事です。楽しくお勉強も運動もしてください。「かけ算九九、全部覚えたよ」とか、「逆上がりができるようになったよ」とか、「本を 100 冊読んだよ」という話を聞かせてください。

すべてのお子様が、新しい学年、新しい友だち、新しい学びに慣れ、楽しく学校生活を送れるよう、職員一同支援してまいります。本年度もよろしくお願いいたします。

千葉市立幸町第三小学校長

〇「いのちの安全教育月間」について

千葉市では、生命の尊さやすばらしさ、自分を尊重し大事にすること、相手を尊重し大事にすること、一人一人が大事な存在であることを学ぶことを目的とした教育活動「いのちの安全教育月間」を実施しています。本校では、めざす子ども像の一つに「すすんで活動し認め合う子ども」を設定しています。子どもたちが自分のよさに気付き、相手のことを考えて行動ができるように、教員一同子どもたちの指導にあたりたいと思います。

〇学校敷地内の整地および職業体験学習「重機体験」へのご協力【千年杉株式会社】

春休み中に校庭や裏門付近の整地および腐食した外灯の撤去作業を千年杉建設株式会社様のご厚意にて無償で工事を行いました。校庭では、凸凹していた場所が改善され、裏門付近の盛り土、外灯を撤去いただいたことでより安全な学校環境が整備できました。また、4／18（金）には、職業体験学習の一環として「重機体験」も実施いただくことになっています。

〇学校における合理的配慮の提供について

平成28年4月1日から公立学校において、合理的配慮の提供が義務となっております。合理的配慮は、子どもに合った必要かつ適当な変更及び調整で、特定の場面において必要とされ、過度な負担を課さないものです。学校に合理的配慮の提供を求める場合には、学校（学級担任）に申し出てください。

〇地域訪問について

4月18日（金）に、学級担任が学区訪問をします。お子様の住む地域や通学路、活動場所等を確認し、今後の指導に生かしていきたいと思います。

〇相談室について

スクールカウンセラーへの相談は、毎週金曜日行っています。相談希望のある方は、担任へご連絡いただき予約をしてください。また、本年度のカウンセリングルームは 2 階2年 1 組隣に設置いたします。

〇学校の様子

晴天に恵まれ、満開の桜の中、4月9日（水）に入学式がありました。保護者のみなさんも、新入生のみなさんも、新しいスタートに期待に胸をふくらませていました。迎える在校生も、新入生を見てうれしそうにしていました。子どもたちが自分らしく学校生活を送れるように職員一同がんばりたいと思います。